

# 令和6年度学校自己評価システムシート（県立三郷高等学校）

目指す学校像	自立心と思いやりの心を育み、地域や社会に貢献する生徒を育成する学校
--------	-----------------------------------

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

重点目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 集団の一員としての自覚と規範意識の向上</li> <li>2 基礎学力の定着と主体的に学ぶ意欲の育成</li> <li>3 キャリア教育の充実と志の育成</li> <li>4 地域連携の強化と積極的な情報発信</li> </ol>
------	--

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

出席者	学校関係者 生徒 事務局(教職員)	名 名 名
-----	-------------------------	-------------

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目（年度達成目標を意味する。）は複数設定可。  
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価		学 校 関 係 者 評 価							
年 度 目 標		年 度 評 価 (2月1日現在)							
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策	学校関係者からの意見・要望・評価等	
1	<p><b>【現状】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・欠席・早退は減少傾向にあるが、遅刻に関しては増加傾向にある。基本的な生活習慣が身につけていない生徒が多い。</li> <li>・個別に課題を抱える生徒への支援、(SC, SSW, 日本語支援員の活用) SNSや友人関係トラブルなど、生徒の抱える問題は多岐にわたっている。</li> <li>・自転車年間交通事故件数12件</li> </ul> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な生活習慣の改善が必要な生徒が一定数いる。</li> <li>・規範意識が身に付いていない生徒が一部いる。</li> <li>・生徒の安全に対する意識や行動を改善する必要がある。</li> <li>・個別に課題を抱え支援を必要とする生徒が一定数いる。</li> </ul>	<p>○規範意識の確立、基本的な生活習慣の定着、安全意識・安全行動の醸成、個別の課題を抱える生徒に対する支援体制の充実</p>	<p>①教員による登校指導・授業前整容指導の継続実施(通年)</p> <p>②皆勤賞、善行賞等の校内表彰の実施(年3回)</p> <p>③生徒による挨拶運動、交通安全に対する意識啓発運動の実施(年3回)</p> <p>④SNS、交通安全、非行防止に関する講演会の実施と内容の充実(年4回)</p> <p>⑤SC、SSW、日本語支援員の活用推進(通年)</p>	<p>①欠席、遅刻、早退の年間総数と前年度比、個別指導の実施</p> <p>②表彰生徒総数</p> <p>③意識啓発運動の実施</p> <p>④SNSトラブル件数、交通事故件数、生徒指導件数</p> <p>⑤SC、SSW、日本語支援員の活用状況、多文化共生事業実績</p>					
2	<p><b>【現状】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度より全学年に一人一台タブレットが導入され、授業でのICT活用が多くなった。</li> <li>・家庭学習が30分以下の生徒が70%の現状があり、学年教科内でClassi、Classroomを活用した家庭学習の機会が求められる。</li> <li>・ICTを活用した授業を実施できる教員は増加している。</li> <li>・基礎学力定着のため学び直しを実施している。</li> </ul> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習意欲の乏しい生徒が一定数いる。</li> <li>・全生徒がタブレットをもっているため、これまで以上に活用を加速させる必要がある。</li> <li>・教員自身のICT活用スキルは飛躍的に向上したが、生徒にICTを活用させる学習機会には課題が残る。</li> <li>・家庭学習時間の増加に向け、ICTを効果的に活用する必要がある。</li> <li>・各種講演会の内容を充実させる必要がある。</li> </ul>	<p>○基礎学力の定着、ICT活用による生徒の学習意欲を高めるための授業改善、デジタルツール活用による生徒の主体性の育成と家庭学習機会の充実、各種講演会による社会性の育成</p>	<p>①成績優秀者の校内表彰(年3回)、マナトレ・Classi・Classroom等の活用による基礎学力の定着(通年)</p> <p>②相互授業見学(年2回)、ICT活用研修(年2回)</p> <p>③Classroomを通じた自己管理能力の育成(通年)</p> <p>④Classi、Classroomを活用した家庭学習の機会提供(通年)</p> <p>⑤社会性を身に付けるための各種講演会の実施(年30回)</p>	<p>①成績状況分析とICT活用状況</p> <p>②ICT活用教員研修会の実施(年2回)、相互授業見学生徒アンケート結果(学習意欲/自己評価7割以上)</p> <p>③生徒アンケート結果(自己管理能力/自己評価7割以上)</p> <p>④Classi、Classroom等での動画・課題配信数(前年比較)</p> <p>⑤社会性を身に付けるための各種講演会の実施と生徒アンケート結果(生徒満足度9割以上)</p>					
3	<p><b>【現状】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入学当初の進路意識は低いが、学年が進むにつれて進路について考える生徒が多い。</li> <li>・進路学習を意欲的に取り組めた生徒の割合80%、進路行事・学習に満足している生徒の割合87%となっている。</li> <li>・R5進路実績(進学92、就職28、進学準備等24)</li> </ul> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進路学習を意欲的に取り組めない生徒が一定数いる。</li> <li>・進路ノート活用、ICT活用等の学習機会を通じて進路意識を計画的に醸成する必要がある。</li> <li>・個に応じた希望進路先確保のため関係各所で構築を引き続き推進する必要がある。</li> <li>・一時的就労選択者に対する指導・支援に工夫改善が必要である。</li> <li>・進路意識を明確に持たせ、生徒の意欲や主体性を育む進路指導の推進を継続する必要がある。</li> </ul>	<p>○ICTを活用した計画的・体系的・体験的なキャリア形成支援、進路学習・活動に関する意欲の醸成、個に応じた希望進路の実現</p>	<p>①3カ年進路指導計画の策定と学年差のない指導の実践(通年)</p> <p>②進路ノートの活用と計画的な進路指導の実践(通年)</p> <p>③Google Classroom、Classi等を活用した進路情報の提供(通年)</p> <p>④個に応じた進路開拓・継続のための取組(通年)</p> <p>⑤一時的就労希望者への個別支援(3年)</p> <p>⑥外部講師による模擬面接(通年)</p>	<p>①進路指導の計画と実施実績</p> <p>②生徒アンケート結果(進路意欲/自己評価8割以上)</p> <p>③進路情報の提供頻度(回数)</p> <p>④進路出張実績、来校者対応実績</p> <p>⑤進路カウンセリング、個別相談実績</p> <p>⑥外部講師の活用実績</p>					
4	<p><b>【現状】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R5学校HPの年間更新回数は186回、Classiによる通知文等の配信は59回だった。</li> <li>・50周年記念事業等でPTA・後援会と連携している。</li> <li>・生徒募集の工夫改善(地域進学フェア2、学校説明会4、中学校教員対象学校説明会1)</li> <li>・学校施設開放の継続実施、三郷市および三郷市教育委員会との連携事業の実施。</li> </ul> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域(家庭)と連携し、開かれた学校づくりに向けた取組が必要である。</li> <li>・生徒募集を含めた学校の魅力発信のための取組をさらに充実させる必要がある。</li> <li>・本校を知らない中学生及びその保護者等に向けて情報を発信する必要がある。</li> </ul>	<p>○地域(家庭)との連携強化、積極的な学校の魅力発信、PTA・後援会との連携</p>	<p>①ICT活用による保護者への情報提供の推進</p> <p>②50周年記念事業等でPTA・後援会との連携事業の充実</p> <p>③小中学校、地域要請事業への協力</p> <p>④地域進学フェアへの参加、中学生への授業公開、生徒募集の工夫</p> <p>⑤学校説明会等の実施と内容の工夫</p> <p>⑥中学生を意識した学校HPの積極的更新による学校の魅力発信(通年)</p>	<p>①Classiによる情報配信実績</p> <p>②保護者の本校教育に対する理解度</p> <p>③協力要請事業に対する協力実績</p> <p>④地域進学フェアの参加回数、中学生への授業公開の実施、生徒募集の取組状況</p> <p>⑤学校説明会の参加人数と志願状況</p> <p>⑥学校HPのリニューアルと更新回数</p>					